

## 「カジノ・エンターテイメント」について

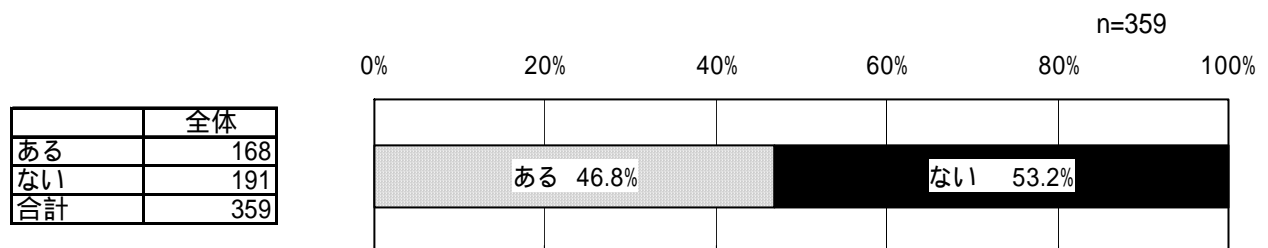
～誘致に賛成する意見が40.2%～

### はじめに

地域活性化や雇用機会拡大のためにカジノを積極的に導入しようとする動きがある。自民党は平成18年6月に「我が国におけるカジノ・エンターテイメント導入に向けての基本方針」を発表し、カジノの合法化に向けて取り組んでいる。また、各地でカジノの誘致に向けた具体的な取り組みが見られるようになってきた。こうした状況を受け本県も平成19年10月にカジノ・エンターテイメントに関心のある市町村や経済団体等と共にカジノ・エンターテイメント研究会を設置したが、今回、一般の方がカジノに対しどのような認識を持ち、どう対応すべきと考えているかを調査した。

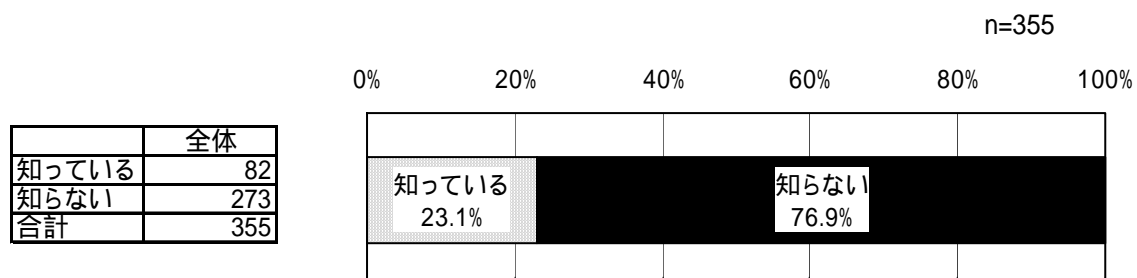
### 回答者が外国訪問時にカジノへ行った経験の有無について

「カジノへ行ったことがある」が46.8%、「行ったことがない」が53.2%であった。ほぼ2人に1人が経験を有していた。



### 「カジノ合法化の基本方針」(自民党)について

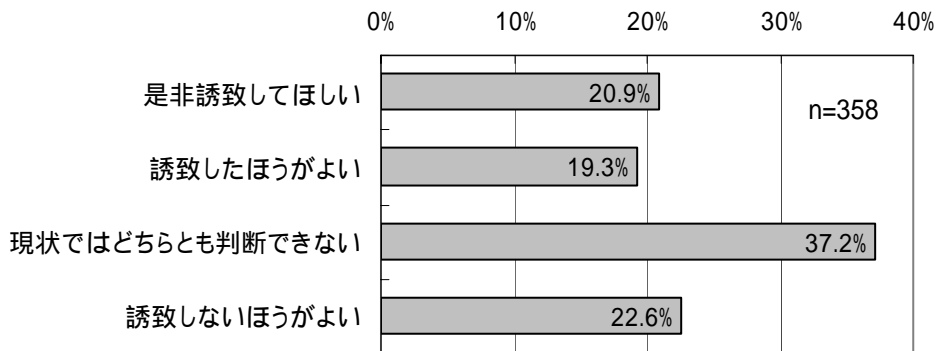
「知っている」が23.1%、「知らない」が76.9%となっており、カジノ合法化に向けて自民党を中心にかなり詳細な検討が進められていることに対し、一般市民の認識はまだ低いと思われる。



### カジノを和歌山県内に誘致することについて

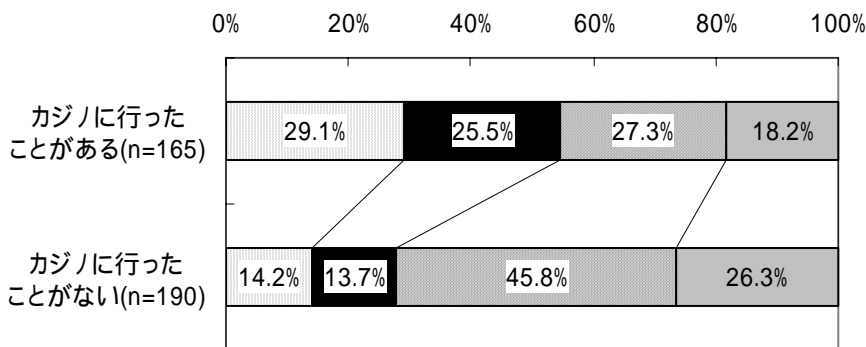
「現状ではどちらとも判断できない」が 37.2%と最も多いものの、一方で、「是非誘致してほしい」が 20.9%、「誘致したほうがよい」が 19.3%となっており、これらを合わせると誘致に賛成する割合は 40.2%となり、「誘致しないほうがよい」(22.6%)を上回っている。

	全体
是非誘致してほしい	75
誘致したほうがよい	69
現状ではどちらとも判断できない	133
誘致しないほうがよい	81
合計	358



カジノ経験の有無と誘致に対する考え方を比較対照すると、カジノ経験者の 54.6%が賛成意見となっているのに対し、カジノ非経験者では、「どちらとも判断できない」が 45.8%、「誘致しないほうがよい」が 26.3%となっており、カジノを経験し実態を知っている人には賛成意見が多い傾向が見られる。

	合計	是非誘致してほしい	誘致したほうがよい	どちらとも判断できない	誘致しないほうがよい
カジノに行ったことがある	165	48	42	45	30
カジノに行ったことがない	190	27	26	87	50
合計	355	75	68	132	80

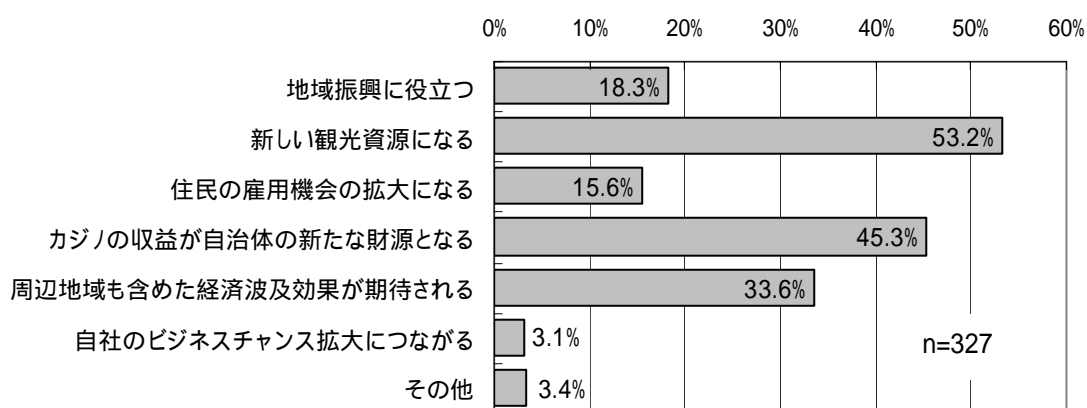


□ 是非誘致してほしい ■ 誘致したほうがよい ▨ どちらとも判断できない □ 誘致しないほうがよい

### カジノ誘致により期待される効果について【2つまで回答】

「新しい観光資源になる」が53.2%と最も多く、次いで「カジノの収益が自治体の新たな財源となる」(45.3%)、「周辺地域も含めた経済波及効果が期待される」(33.6%)の順になっている。  
逆に、「自社のビジネスチャンス拡大につながる」は3.1%と少なかったが、これはカジノ・エンターテインメントが及ぼす効果等が十分周知されていないことも一つの要因だと考えられる。

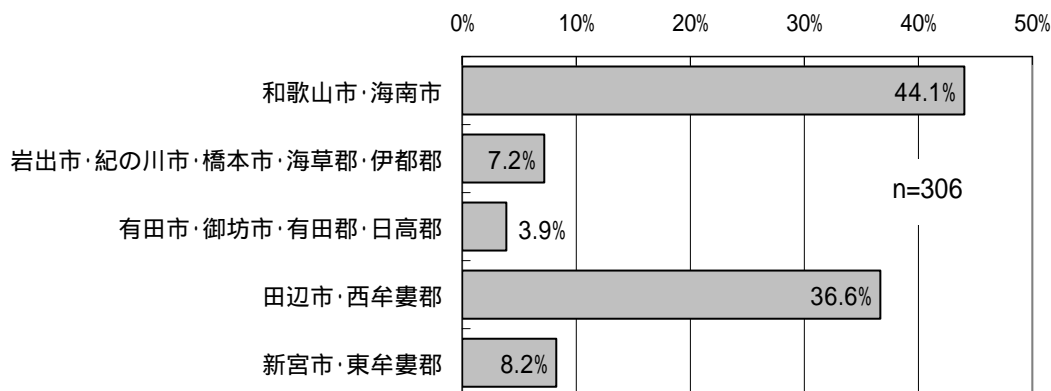
	全体
地域振興に役立つ	60
新しい観光資源になる	174
住民の雇用機会の拡大になる	51
カジノの収益が自治体の新たな財源となる	148
周辺地域も含めた経済波及効果が期待される	110
自社のビジネスチャンス拡大につながる	10
その他	11
合計	327



### 誘致するなら良いと思われる地域について

「和歌山市・海南市」が44.1%と最も多く、次いで「田辺市・西牟婁郡」が36.6%となっている。

	全体
和歌山市・海南市	135
岩出市・紀の川市・橋本市・海草郡・伊都郡	22
有田市・御坊市・有田郡・日高郡	12
田辺市・西牟婁郡	112
新宮市・東牟婁郡	25
合計	306

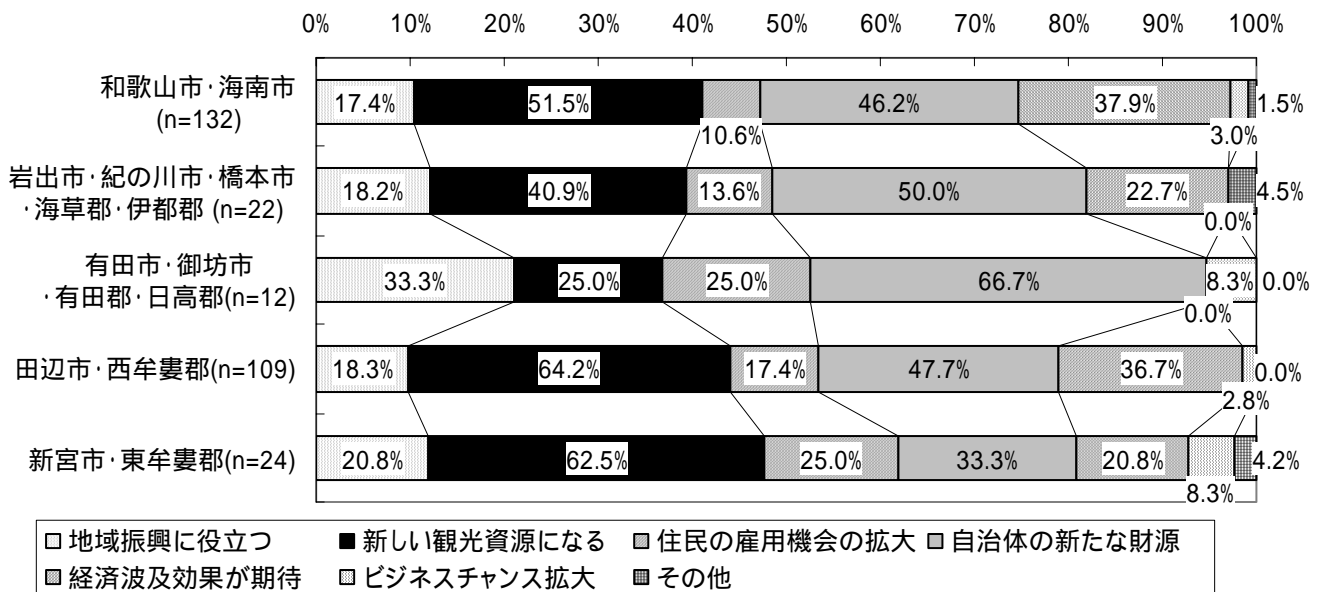


回答記入された個別地域名を見ると、以下のようなになる。「白浜町」が最も多く 29 件、次いで「和歌山市」が合計 21 件となっている。白浜町へのカジノ誘致を期待する回答が多かったが、空港、高速道路、温泉、旅館、観光等の地域ポテンシャルが高いことが要因と考えられる。

白浜町	和歌山市				新宮市	御坊市	串本町	那智勝浦町	合計
	マリーナシティ	友ヶ島	和歌浦	加太地区	新宮港	発電所予定地		グリーンピア南紀	
29	9	7	3	2	2	1	1	1	55

誘致に適していると考えられる地域と、カジノに期待されるメリットを対照した結果、いずれの地域に適していると考えた場合も、カジノが「新しい観光資源になる」、または「自治体の新たな財源となる」として期待を寄せている人が多いことが分かる。

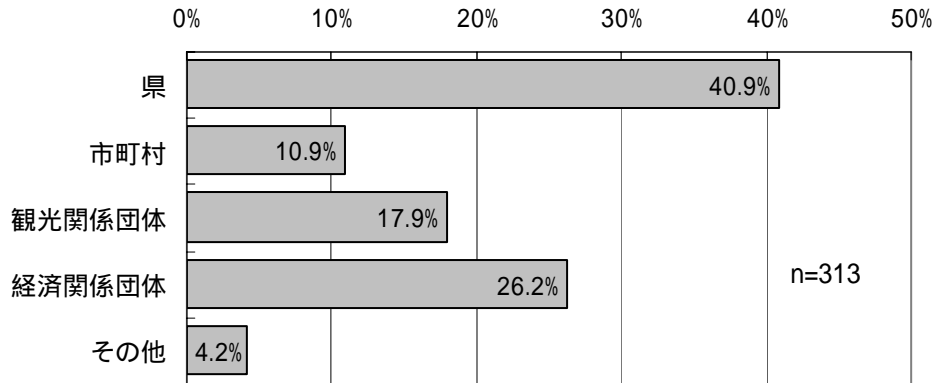
	合計	地域振興に役立つ	新しい観光資源になる	住民の雇用機会の拡大	自治体の新たな財源	経済波及効果が期待	ビジネスチャンス拡大	その他
和歌山市・海南市	132	23	68	14	61	50	4	2
岩出市・紀の川市・橋本市・海草郡・伊都郡	22	4	9	3	11	5	0	1
有田市・御坊市・有田郡・日高郡	12	4	3	3	8	0	1	0
田辺市・西牟婁郡	109	20	70	19	52	40	3	0
新宮市・東牟婁郡	24	5	15	6	8	5	2	1
合計	299	56	165	45	140	100	10	4



### カジノの誘致活動を進める場合、主体となる団体について

「県」が40.9%と最も多く、次いで「経済関係団体」が26.2%となっており、県と経済団体がリーダーシップを発揮することへの期待が大きい。

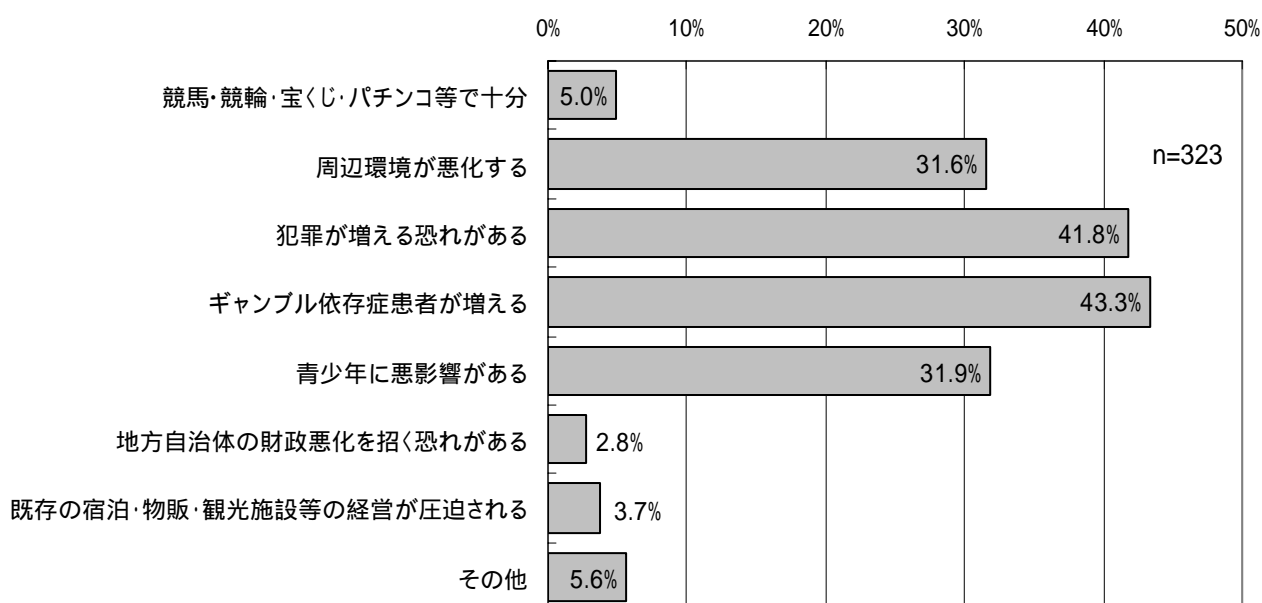
	全体
県	128
市町村	34
観光関係団体	56
経済関係団体	82
その他	13
合計	313



### カジノの誘致で懸念されることについて【2つまで回答】

「ギャンブル依存症患者が増える」が43.3%と最も多く、次いで「犯罪が増える恐れがある」が41.8%となっており、「青少年に悪影響がある」や「周辺環境が悪化する」も含めて、いろいろなことが心配されているが、これらはカジノ・エンターテインメントの実態を十分知った上で懸念を抱いているというより、従来からの「カジノ＝賭博」というイメージによりカジノ誘致に懸念を抱いているものと考えられる。

	全体
競馬・競輪・宝くじ・パチンコ等で十分	16
周辺環境が悪化する	102
犯罪が増える恐れがある	135
ギャンブル依存症患者が増える	140
青少年に悪影響がある	103
地方自治体の財政悪化を招く恐れがある	9
既存の宿泊・物販・観光施設等の経営が圧迫される	12
その他	18
合計	323



### おわりに

今回の調査結果を見ると、カジノ合法化の国レベルでの検討が進められていることに対して、その動きを「知らない」が76.9%となっており認識はまだ低いと思われる。一方で、カジノを「是非誘致してほしい」が20.9%、「誘致したほうがよい」が19.3%となっており、これらを合わせると誘致に賛成する割合は40.2%となり、「誘致しないほうがよい」(22.6%)を上回っている。

カジノ、中でも最近特に地域活性化の原動力として脚光を浴びているカジノ・エンターテインメントについては、まだまだ一般市民の認知度は低いと考えられる。従って行政等の関係者は今後さまざまな機会を通じて、地域振興策の一つであるカジノ・エンターテインメントの実態の周知を図る必要があると考えられる。

このような情報提供の充実を図ることにより、地域住民側が、先進国の事例等の客観的事実に基づいてカジノ誘致の可否について十分な検討を行うことが可能になるものと考えられる。